

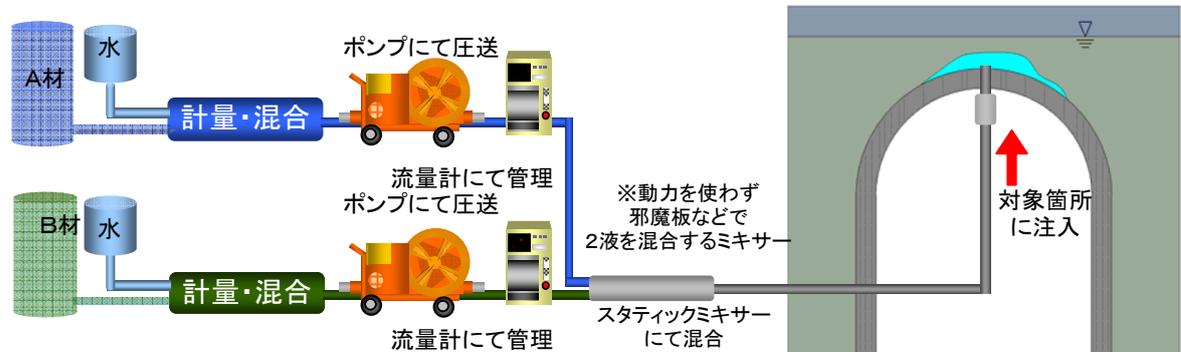
# 長距離圧送型可塑性グラウト工法

(JETMS工法)

（※先端建設技術センター 震災復興復旧に資する技術情報「低環境負荷型可塑性充填材」登録）

JETMSは、2種類のミルクをショットすることで十分な可塑性を発揮する可塑性注入材です。有機物や高アルカリ性薬剤を使用せず、無機系材料のみで可塑を実現しており、優れた耐久性を保持し、また、施工周辺の環境にもやさしい材料です。

## システム

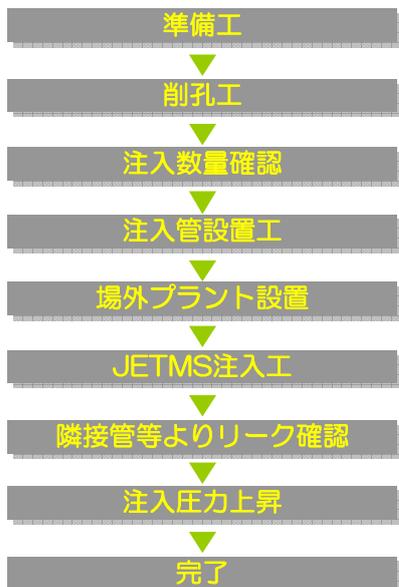


## 材 料

JETMSの構成材料はA液（A材＋混和剤＋水）とB液（B材＋混和剤＋水）の2液です。2液をショットすると瞬時に可塑化するので水に強く材料分離や希釈が少なく品質安定が図れます。また、流動性が優れているため配管抵抗が非常に少なく、最長2 kmまで長距離圧送が可能です。



## 施工フロー



## 用 途

- ・湧水、溜水、流動水のある箇所の裏込注入  
トンネルの覆工背面、コンクリート構造物の裏込め
- ・水と接する部分の空洞充填  
河川構造物、港湾構造物、廃杭の充填
- ・限定注入が要求される注入、充填



### フィルコンライト All in One



All in Oneは水と混ぜるだけの簡単エアモルタルで、地盤沈下・液状化等によって生じた地盤空洞等を簡易に充填できる新しい軽量充填材です。点在する小規模な地盤空洞の充填に威力を発揮します。